

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 2月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 51 号 2018 年 2 月 10 日

2月例会は2月21日(水)午後7時～9時

○市民遺産研究会 近畿大学産業理工学部 4号館1階ピロティ

- ・研修旅行の企画
- ・今年度の活動について

○古代のロマンに酔う研究会

2月23日(金)15時から 歴史資料館

○飯塚(中心市街地)このままで委員会

2月27日(火)19時15分 市民交流プラザ(あいタウン2F)

1. つなぐカフェとの商店街連携について
2. ペーパークラフトについて
3. 今年度の総括

○住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

近畿大学産業理工学部 4号館4階 4402教室

- ・「飯塚つなごう PROJECT」次の取り組みについて

○つかこうへいと筑豊研究会

2月の定例会 2月25日(日) 13時30分～ 場所:善照寺(嘉麻市上西郷590番地)

〈お話をさせていただく方〉(詳細は、今月号の報告参照 ページ)

☆衛藤延洋さん(元大分市つかこうへい劇団員)

☆韓光インさん(NPO 法人 無窮花くムグンファ)友好親善の会会員)

○情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

○学生ビジネス研究

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

新年の例会は白神会長からの資料配布に始まった。それは「飯塚と炭鉱」・「官営八幡製鐵所」・北九州の歴史を語る「近代化産業遺産」など、初めて見る貴重な資料だった。

昭和 10 年に京都の絵師・吉田初三郎によって描かれた飯塚市の鳥観図には住友忠隈炭鉱のボタ山、堀池にあった競馬場や椿温泉など当時の様子が描かれていた。

炭鉱の最盛期に、「筑豊御三家」と呼ばれた、麻生太吉、安川敬一郎、貝島太助の炭鉱王。彼らには、炭鉱王の他に遠賀川の河川工事、学校や公共施設の寄贈などを通して地域発展に尽くしたという共通点もあった。ついでに調べてみると、麻生太吉 1845(弘化 2)、安川敬一郎 1849(嘉永 2)、なんと！二人ともペリーの黒船来航(1853)以前の生まれである。

麻生太吉が生まれた 1845 年は「天保の改革」の失政により、老中水野忠邦が辞職した年であり、伊藤伝右衛門(1861)は、前年(安政 7)に起きた「桜田門外の変」により改元された万延元年の生まれで、天皇は孝明天皇(明治天皇の父)、将軍は 14 代家茂の治世だった。

この年は公武合体策による「和宮降嫁問題」が起きた年であり、アメリカでは「南北戦争」が勃発した年でもある。今年「明治維新 150 年」。遠い昔の話であり、少し前の話のような気にもなり、時の流れを実感するなんとも”不思議な空間”である。

また、別の資料では、1889(明治 22)年の町村制施行により、尾倉村・大倉村・枝光村が合併して「八幡村」が誕生。この人口 1229 人の小さな村が鉄都・八幡の幕開けとなり、国家事業として近代日本を支えたという内容も興味深かった。

市民遺産研究会の今年最初の活動としては、八幡製鐵所の旧本事務所や修繕工場の見学、若松・戸畑地区の歴史遺産や遠賀川水源地ポンプ室の探訪を計画しているところです。

(山下記)

古代のロマンに酔う研究会

～遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

遠賀川上流古代祭 まとめ(抜粋)

2月例会では、下記まとめを参考に、来年度の古代祭りについて話し合います。

1. 準備段階について

○会長が一人で準備をしていたので、今後は、役割分担をし、その責任者を選定しておく、スムーズに準備できるのではないか。

○広報が不足していた。

2. 開催日時について

○学校行事にも配慮され良かったが、9月末なら学生ボランティアに好都合では？

3. 穂波会場について

○駐車場が少ないことと交通の便が悪い

○拠点としての機能させる（古代史ブームを生かして嘉飯エリアの活動に繋げる）

4. ブースの会場配置について

○スペース的に手狭のところもあったが、コンパクトに配置され、良かった

○公民館の2階までは人が上がらないので、1階と屋外に集約した方がよい

○嘉麻市・桂川町の史跡見学会も実施してほしい

5. プログラムについて

○内容も盛りだくさんで、楽しませて頂いた

○子供の出演が終わると観客が少なくなった。プログラム順を工夫した方がよい

6. 家屋内外のブースについて

○案内図的なものが必要(複数の来場者から尋ねられた)

○もっと食べ物の屋台を増やせないか

○いろいろのブースがあってよかった。もう少し増やしても良かったのではないか

7. 体験活動について

○事業の趣旨である歴史への取り組みを子供達が楽しく、興味深く参加していた。

○ワークショップの配置図(時間を明示した)が欲しかった。

○いろいろな体験活動があってよかった。

8. 実行委員会の会議や連絡

○役割分担を明確にして、会議の場で報告、協議する仕組みにした方がよい。

9. 全体的な感想

○子供の来場も多く、古代や遠賀川流域への関心を持つきっかけになったと思う

○予想以上に参加者が多かったが、関係者に限られていたようです。

○告知のためのポスター、チラシの配布が遅い。マスコミへのアピール不足

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

2018年1月25日(木) 19時15分 市民交流プラザ

出席者3名

1. 土曜マルシェについて

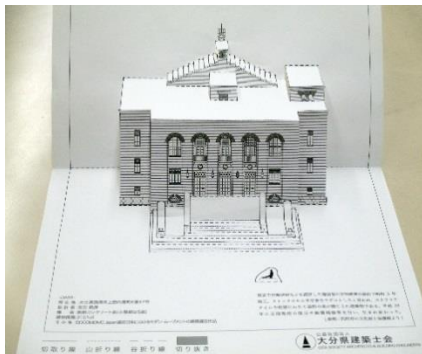
・街なか子育てひろばの利用者や近くのマンション住人などに、商店街に足を運んでもらう取り組みの一つとして、子育てひろば前のスペースで、土曜マルシェの開催を考えている。出来れば毎月第三土曜日の10時～14時に外部の飲食などの出店業者に来てもらい、主にファミリー層に楽しんでもらいたい。その際に商店街行事のPRをする。第1回は3月17日を予定。

・チラシに地図は必要。子育てひろば1階の階段側に空きスペースがあるが、何も活用されていないので、何か出来ないか。

・公設市場建設予定地が月極駐車場になっているので、他の業者に貸すか売却出来ないか。

2. ペーパークラフトについて

・六谷氏より大分県建築士会作成のペーパークラフトを見せてもらう。別府市公会堂、竹瓦温泉、赤レンガ館、富貴寺大堂など。実物写真と説明書き付き。切って折るだけで立体的になる。



別府市公会堂



竹瓦温泉



富貴寺大堂

- ・六谷氏作製のペーパークラフト。西町薬局、立岩公民館を見せてもらう。
- ・嘉穂劇場や伝右衛門邸、千鳥屋なども良いが、図面や全面写真がないと出来ない。

1 月例会 :2018.01.17 近畿大学産業理工学部 4402 教室にて

今回は新たに県庁 都市計画課 荒巻氏と飯塚市役所 土木管理課 池田氏に参加していただき、「飯塚つなごうPROJECT」の次のステップについて意見交換をしました。

今後取り組んでいく予定項目

1. 5月(予定?)のぶらり市への参加: 昨年の提案について社会実験を行うことを目標とする。
2. GIS(地理情報システム)を利用し、まちの情報蓄積と情報の一元化の取り組み検討。
3. 1/19の新飯塚商店街振興組合 新春研修会での「第1弾 建築デザイン提案発表」。
※昨年11月の飯塚市役所での発表と同様の内容となる。(下記参照)
4. まちの歴史やまちの成り立ちを学び、歴史的な視点からも考えてみる。

新飯塚商店街振興組合 新春研修会 「第1弾 建築デザイン提案発表」

2018.01.19 のがみプレジデントホテルにて

飯塚市長をはじめ多くの方々に小池ゼミの学生発表を聞いていただくことができました。

貴重なご意見や協力の申し出なども多数いただきました。

「飯塚のまちを良くしたい！」という思いを持った方々が、「飯塚つなごう PROJECT」をきっかけにつながり、広がっていきけるような活動を目指します。



1 月例会



片峰市長と発表会場にて



つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

2月定例会のご案内

日時 2月25日(日) 13時30分～

場所 善照寺 嘉麻市上西郷590 ☎0948-57-0645

〈お話をいただく方〉

☆衛藤延洋さん(元大分市つかこうへい劇団員)

衛藤さんは、元大分市の職員で、大分市つかこうへい劇団の設立に関わられた劇団員。

つか氏と劇団設立に奮闘された苦労話やエピソードを語っていただきます。

☆韓光インさん(NPO法人 無窮花くムグンファ>友好親善の会会員)

かんさんは、若いころ、つかこうへい氏のお父さんやお兄さんと親交があった方で、お父さんとお兄さんを通してのつか家のお話をさせていただきます。

韓さんが所属される NPO 法人無窮花は、強制連行されて炭鉱労働に従事して亡くなられた方々の遺骨を収集し、遺族の元に届ける活動に取り組まれています。

今年4月は、つかこうへい氏の生誕70周年を迎えます。

会として、生誕70周年記念のイベントを考えておりますが、筑豊ゼミナールの皆様からのご意見、ご協力を頂けますよう、よろしくお願いいたします。

情報発信/データデザイン研究会

会長 桑野 知良

学生ビジネス研究会

会長 安藤 旭信



博多櫛田神社 節分会

情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター

地域づくりセミナー

日時 2月10日(日) 18:00～ 会場 飯塚市役所2階 多目的ホール

講演者：近畿大学産業理工学部経営ビジネス科 准教授 長谷川 直樹 氏

演題：学生と「つなぐ」飯塚のみらい～ 学生からみた飯塚のまちづくりについて～

<http://chikuzemi.com/wp-content/uploads/2018/02/8394be0d85d73828684d3e9b6bffc74d.pdf>

「お」のつくのおがた観光パンフレット紹介

ちょっと旅のおがた 歴史探訪 二つの顔を持つ歴史の街を歩いてみる

<http://www.city.nogata.fukuoka.jp/library/data/kanko/PDF/P6-9.pdf>

幻の城下町 直方藩：城下町探訪 と 神社・お寺巡り：

<http://www.city.nogata.fukuoka.jp/library/data/kanko/PDF/P10-13.pdf>

直方レトロ建築集 と レンガ巡り：

<http://www.city.nogata.fukuoka.jp/library/data/kanko/PDF/P18-21.pdf>

第18回いづか雛のまつり

日時 2月3日(土)～3月27日(火)

伊藤伝右衛門邸、千鳥屋本家、麻生大浦荘、嘉穂劇場、飯塚商店街など、*開催日程はそれぞれ異なります。詳細は飯塚市内各所に置いているパンフレットをご覧ください。

<http://www.kankou-iizuka.jp/public/hina.pdf>

市内案内図：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=4>

旧伊藤伝右衛門邸：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=2>

嘉穂劇場：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=8>

麻生大浦荘：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=1>

千鳥屋本家：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=6>

市内各地の雛まつり会場：<http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=7>

飯塚商店街 2月のイベント情報

● 第18回いづか雛のまつり 日 時 2月3日(土)～3月27日(火)

飯塚中心商店街のひな祭り会場: <http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/sub.asp?id=580&no=5>

- ・本町:2/10～3/4「宿場町のひなまつり」
- ・東町:2/10～3/4「白蓮没後 50 年その人生を振り返って」
- ・吉原町:2/10～3/4「みちゃってん吉原町」
- ・飯塚信用金庫:2/10～3/4「雛と一緒に記念撮影」
- ・昭和通り:2/10～3/4「昭和通りのひなまつり」
- ・新飯塚:2/3～3/27「ぶらり雛のまつりしんいづか」

● 第42回 百縁市 日 時 2月15日(木)10時スタート

場 所 飯塚中心商店街の参加店

参加店約80店舗の店頭に100円商品や格安商品がずらりと並びます。人気商品は午前中になくなりますので、お早目にお越し下さい。

13時からは100円玉で参加できる抽選会があります。最低でも100円チケットが当たり、千円や二千円の商品券が当たります。詳しくはチラシをご覧ください。

● 飯まちファミリースタンプラリー 日 時 2月17日(土) 場 所 飯塚商店街界限

受付時間 10:00～14:00 受付場所 本町旧福銀ATM広場 参加費 無料

2コースのスタンプラリーに親子又はご家族で参加して、プレゼントをもらおう!

同時開催:はじめてのおつかい、キッズパークなど

お問い合わせは飯塚商工会議所 TEL0948-22-1007

● 一店逸品合同展示会 日 時 2月23日(金)10時～15時

場 所 本町西鉄旅行跡(旧福銀ATM広場向い)

商店街やその周辺の参加店が、商品の一つに絞ってお客様にアピールする一店逸品。第7回となるスタートを記念して、参加店の逸品を一同に集めた展示会を行います。販売はしませんが、試食や試供品もあり。

ガラポン抽選会に参加して、お食事券や商品券を当てて下さい。空じなし。

● 逸品お店回りツアー 日 時 2月27日(火)11時～14時

場 所 飯塚商店街界限 参加費 千円

募集人数 Aコース8名、Bコース8名 (どの店に行くかは当日お知らせします)

一店逸品の参加店をガイドがご案内して、7店舗を回ります。最後の飲食店で参加費以上のメニューを堪能するツアーです。

お申込み・お問い合わせ 飯塚市商店街連合会 TEL0948-29-2110

筑前山田 梅林公園 観梅期間

嘉麻市下山田にある梅林公園では

平成30年2月11日(日)～3月11日(日)まで観梅期間となり、大法白馬山観光協会による売店が開設されます。売店には臨時電話を設置しておりますので、詳しい開花情報などお問合せください。

電話番号:0948-53-0335(臨時電話は2月9日～3月12日の間のみ設置)

問合せ時間:9:00～16:00 <http://www.e-kama.net/>

白馬山ハイキング&梅林公園

日時:①2月25日(日) ②3月4日(日) 料金:500円(保険代含)/1名定員:各日20名
行程:9時30分:梅林公園(集合)～10時:白馬山登山開始～12時:梅林公園(解散)

※ガイドが同行します!

※当日の状況により、時間が前後する場合がございます。

※気象状況により、ツアーを中止することがあります。

申込方法:専用の申込用紙に必要事項をご記入の上、持参又はFAX(0948-43-3854)にてお申込みください。なお、申込期限は各開催日の5日前とさせていただきます。

申込用紙:<http://www.e-kama.net/files/588241301077a6d56b7311024d0991e01.pdf>

糸田町制施行80周年記念

ロゴマーク/キャッチフレーズ募集

糸田が「町」になってから、もうすぐ80年。糸田町の魅力を伝え、町への愛着が深まるような**ロゴマーク**と**キャッチフレーズ**をみなさんから募集します。

ロゴとキャッチフレーズの共通コンセプトは:「**賑やかで熱い町**」。

プロ・アマ問わず、だれでも応募できます。

応募締切:平成30年3月9日(金) ※必着

募集要項:https://www.town.itoda.lg.jp/files/SpcDocumentDetail_5a5ed6e4-02a4-477e-9e45-02dad2fc80b1_file.pdf

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者: 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)